

# モニタリング調査から

豊かで多様な自然を将来に伝えながら、みんなに自然にふれあってほしい！

そんな願いが込められた「那須平成の森」。でも、自然って本当に変わらないの！？…ということ、自然環境の調査をしています。

「那須平成の森」はほとんどがミズナラやコナラなどの森。その中を余笹川や白戸川の美しい流れが谷を刻み、その斜面にはブナの森も見られます。どんな植物が生育しているか、外来種は入ってきていないか、あるいは特徴ある植物群落の現状はどうなっているのか。それから、ほ乳類や鳥類、は虫類、両生類、魚類、昆虫はどんなものが生息しているのか。森の中を流れる余笹川と白戸川の水質はどうなっているか、なども調査しています。

また、日本の長期的な自然環境の変化を観測する「モニタリングサイト1000」の調査地の一つとしても選ばれています。

今後、こうしたモニタリング調査を継続的に行うことを通じて、那須平成の森の自然環境の状況を把握し、保全と活用に関わりたいと考えています。



センサーカメラで撮影されたノウサギ

# 那須平成の森の概要



- ... 那須平成の森の駐車場
- ... 周辺の駐車場
- ... 主要な車道
- ... 車道(大型車通行不可)

### フィールドセンター

那須平成の森の中心拠点となる施設です。まずはここをご訪問下さい。利用や自然に関する情報などをご案内するほか、ガイドウォークをはじめ様々なプログラムを実施していきます。

入館無料。開館時間、休館日等については、順次ホームページ等でお知らせします。

### ふれあいの森 (一般開放ゾーン)

**■概要**  
「ふれあいの森」は、那須平成の森を訪れた皆さんが、自由に散策や自然体験を楽しめるゾーンです。フィールドセンターを中心に、車椅子でもご利用いただける園路、駒止の滝観瀑台まで続く遊歩道、休憩ができる四阿などが整備されます。

駐車場は、フィールドセンター(約60台：普通車のみ)と駒止の滝(約40台：普通車のみ)にあります。

**■自然**  
標高1000~1150メートルの範囲に広がる比較的明るい広葉樹林です。フィールドセンターから駒止の滝観瀑台までは標高差約110メートルの緩やかな登り道になります。

ミズナラやリュウブ、サラサドウダンなどの木が目立ちます。緩やかな傾斜の中いくつかの小さな沢が走り、コバイケイソウなどの水辺に特徴的な野草もみられます。

### 学びの森 (ガイド利用ゾーン)

**■概要**  
「学びの森」は、利用を予約制のガイドウォークに限定し、深く自然と親しみ、学びを深めることを目的に活用するゾーンです。自然環境の保全と利用のバランスを保つために、自由な立ち入りを制限しています。

ゾーン内には、様々なバリエーションを楽しめる遊歩道や休憩小屋(清森亭)があります。

**■自然**  
余笹川と白戸川、二つの沢にはさまれた傾斜地に、ミズナラとコナラを中心とした広葉樹林が広がっています。古くから馬の放牧や薪炭林として利用された二次林ですが、長期間伐採されていないため自然性が高く、多くの動植物が生息する豊かな森になっています。特に沢沿いではブナの大木が見られ、原生的な自然の雰囲気を楽しむことができます。

# 自然保護官からのメッセージ

「どうしたら皆さんに楽しく自然にふれあい、様々なことを感じていただけるかな？」

那須平成の森の開園準備に携わってきた者達が、那須平成の森を歩き、日々考えてきたことです。

「那須平成の森」は、長い間人が入らず動植物がそのままに生きるステキな森。その自然を生かすためには建物や歩道、広場の位置はどこがいいかな？どんな自然体験・学習プログラムやガイドウォークをしたらいいかな？どんな名前を付けよう？…様々な準備をして開園に備えてきました。

自然体験・学習プログラムやガイドウォークは、実際に試行して、参加者のご意見をいただいたりもしました。



那須自然保護官 柘植 規江  
平成22年4月より那須勤務 ▶

# サポーター募集!

「那須平成の森」の自然を後世に引き継いでいくための応援をお願いします。

那須平成の森では、「那須平成の森サポーターの会」をつくり、個人・団体サポーターの会費や寄付金をもとに、自然体験・自然学習の推進、自然環境調査研究・モニタリングの推進、自然環境の管理等の取組の充実を図る予定です。サポーターとなられた方には、那須平成の森通信(季刊を予定)により森の最新情報をお届けするほか、会員証、那須平成の森グッズを送ります。

サポーターの会の会員は、個人会員(年間3,000円)、家族会員(年間5,000円)、法人会員(年間一口50,000円)の3種類。詳しくは、ホームページ又は募集チラシをご覧ください。

# 駒止の滝 観瀑台完成!



▲ 工事中の観瀑台から見た秋の駒止の滝

那須平成の森の施設として、駒止の滝観瀑台が完成しました。冬季は積雪のため閉鎖していますが、春には開園に先行して開放します。これまでなかなか直接見ることができなかった駒止の滝を一望できる観瀑台。季節により様々な表情をみせてくれることを期待しています。